

※ 今週のアウトルック(4/11~4/15)

先週は通貨ペアごとでまちまちな動きとなりました。

米ドル円、ポンド円などはレジスタンスラインまで上昇、ユーロ円、オージー円などは停滞気味、といった状況です。

今週は、ドル円がレジスタンスラインをブレイクできるかどうかで、状況が大きく変わりそうです。

先週のドル円は、再び125円目前まで上昇してそのまま週末を迎えました。

ボラティリティは小さいものの上昇基調は崩れていないようです。

今週は米国債の動きにも大きく影響されそうですが、レジスタンスブレイクできる可能性は6割程度と考えています。

ドル円の予想レンジは121円から130円です。

先週ユーロ円は、135円を挟んでの小さな動きとなりました。

円売りが進む中、ユーロドルの下落の影響が大きいようです。

今週は、ユーロドルが再びサポートラインである1.08付近に達していて、ここから折り返せるのか、それともサポートラインを割ってしまうのかにより、今後の状況が大きく変わりそうです。

ウクライナ情勢の変化によっても大きく変わりそうですが、

サポート割れを起こした場合には、ユーロ円も130円を目指す展開となる可能性も考慮したほうが良さそうです。

ユーロ円の予想レンジは130円から140円です。

ポンド円は163円で停滞していますが、再び165円付近のレジスタンスブレイクに行く可能背が高そうです。

ポンド円の予想レンジは159円から170円です。

先週一週間で、ドル円、ポンド円などは調整終了となり、今週はレジスタンスをブレイクして再び上昇トレンドを再開するのか、週初の動きが注目されます。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。